



高橋英吉



小室達

常設展示室 特集展

高橋英吉と小室達

—宮城出身の彫刻家—

2025 年

11月3日(月・祝) ~ 2月8日(日)

2026 年

午前9時から午後5時まで (最終入館午後 4 時 30 分)

一般 300円

中高生 200円

小学生 100円

※20名以上で2割引



石巻市博物館

ISHINOMAKI CITY MUSEUM

月曜、年末年始休館

※月曜祝日の場合は

翌日休館

※年末年始:12/28 ~ 1/5

石巻赤十字病院にある像



小室達「光明皇后施薬之像」
昭和七（1932）年
（しばたの郷土館所蔵）

英吉も彫った聖観音



小室達「聖観音レリーフ」
制作年不詳
（しばたの郷土館所蔵）

宮城県柴田町出身の彫刻家・小室達（1899～1953）は、
仙台城跡にある「伊達政宗公騎馬像」の作者として知ら
れています。大正十三（1924）年に東京美術学校（現・東
京藝術大学）彫刻科^{そぞう}塑造部をトップの成績で卒業して研
究科へと進み、その後は国のコンクール・帝展で活躍。
若干 27 歳で実力を認められ、審査なしで出品が許可さ
れる無鑑査となるなど、早くから才能を発揮しました。

高橋英吉とは、美校の先輩で同郷といった共通点があ
り、昭和七（1932）年から交流が始まっています。また、
小室は日記に英吉作品の批評を残したり、英吉没後はそ
の死を悼み、遺作を観覧するなど、英吉の交流関係を理
解する上でも重要な彫刻家です。

この展覧会では、小室達が残した日記を紹介する
ことで、英吉の交流関係を解説します。また、しばたの
郷土館が所蔵する小室達の彫刻を英吉作品と比較しなが
ら展示することで、両者の作風への理解を深めてもらう
機会とします。

画像提供（両面）しばたの郷土館・鈴木哲也氏（小室達顕彰会）

英吉を「立派な青年」と評価



「小室達日記」昭和十四（1939）年
（しばたの郷土館所蔵）

新発見された高橋 英吉の木彫も公開！



博物館
ホームページは
こちら



石巻市博物館常設展示室

吹抜屋台之園



高橋英吉作品
展示室



ISHINOMAKI
CITY
MUSEUM

石巻市博物館

☎ 986-0032 宮城県石巻市開成 1-8（マルホンまきあーとテラス内）
☎ 0225-98-4831 FAX 0225-98-4832 MAIL culcenter@city.ishinomaki.lg.jp